駐日ポーランド共和国大使館

ポーランド広報文化センター
INSTYTUT POLSKI TOKIO

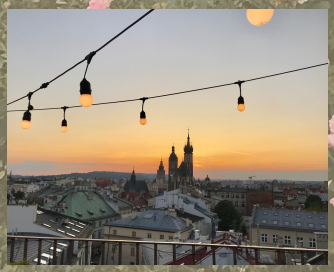
2021.12.3 (金) 11 (土) 17 (金)

オンライン３日間

申込
受付中

教育関係者向け

ポーランド スタディツアー



実施方法	オンライン(zoom)で実施します。
費用	3日間 6,000円
対象	興味のある方はどなたでも、30名程度
申込方法	お申し込みは下記のホームページで受け付けています https://kokoro20211203.peatix.com/
お問い合わせ先	NPO法人ホロコースト教育資料センター info@npokokoro.com
後援	ポーランド共和国大使館 ポーランド広報文化センター

NPO法人
ホロコースト
教育資料センターKokoro

POLAND

PROGRAM

ポーランドに旅したい！いつかアウシュヴィッツを訪ねてみたい・・・
その日を迎えるためのプログラムをご用意しました

DAY 01

12/3(金) 20:00 - 22:00　　日本語

ポーランドを知る

第二次世界大戦の歴史を中心に

吉岡潤 (よしおか じゅん)
津田塾大学学芸学部国際関係学科教授

第二次世界大戦の歴史は今、首都ワルシャワの街を歩くと、いたるところに記念碑として見つけることができます。1940年代を中心にポーランドの歴史を吉岡先生に分かりやすく解説していただきます。つぎに旅に出かけるときには、観光名所が少し違ってみえてくるはず！

DAY 02

12/11(土) 20:00 - 22:00　　日本語

古都クラクフからこんにちは！

アンナ・チャスカ（Anna Trzaska）
通訳、ガイド、日本語教師

かつてポーランド王国の古都として栄えたクラクフには、中世の美しい街並みが残っています。かつて多民族が共存していたポーランドの歴史をたどります。特にユダヤ人は、第二次大戦以前には、ポーランドの人口の10%を占めていました。クラクフの旧ユダヤ人街カジミエシュの歴史と今を中心にアンナさんにご案内いただきます。

DAY 03

12/17(金) 20:00 - 22:00　　英語、日本語通訳つき

カロルとアナの平和ラボ

カロル・ウィルチンスキ（Karol Wilczyński）
「平和ラボ」共同代表

クラクフの国際協力NGO「平和ラボ」共同代表のカロル・ウィルチンスキさんをゲストにお迎えします。妻のアナさんと共にカロルさんは、2015年の欧州難民危機をきっかけに、ポーランド国内の移民・難民を支援し、多様な文化の出会いや架橋を目指して教育・交流事業を実施しています。これまでNewsweek紙や国内外の多数のメディアに登壇しています。